



守口小だより

令和5年 4月26日 号

守口市立守口小学校 水川 登志雄

4月26日 朝から豪雨 地域・保護者の皆様に感謝

登校時が豪雨でした。このような日常ではないときに、守口小学校の子どもたちが多くの大人に見守られていることを改めて感じることができました。声かけ隊の方が、今日のような豪雨でも、いつも見守ってくださっています。1年生の教室では、キャッツハンド（地域のボランティア名）の皆さんが、子どもたちの濡れた靴下を洗ってくださったり、長靴から上履きに履き替えるのを手伝ってくださったりしていました。見守り隊として保護者の皆様は、子どもたちと一緒に登校して見守ってくださっています。子どもたちを温かく見守ってくださり、心より御礼申し上げます。



両手がふさがらないように、雨合羽と釣り用の傘を頭につけて、登校の見守りをしてくださっています。



子どもたちの濡れた靴下を洗ってくださったり、長靴から上履きに履き替えるのを手伝ってくださったりしていました。

子どもたちのわからないことや気持ちを、しっかり聴いてくださっています。

